

2020年度 第4回 防災委員会 議事録

開催日時:2021年4月24日(土) 14:00~17:00

開催場所:WEB(Zoom)会議方式

参加者:味澤泰夫・荒川直樹・石本俊亮・梅田和久・香月裕宣・西井康浩・松本義信・宮本修・持田拓児・園田直志(長崎県支部)・津山輝男(熊本県支部)・軸丸恒宏(大分県支部)・松川浩一(宮崎県支部)・井内祥人(鹿児島県支部)・・・14名

欠席者:有村研一・池田圭一・箴島秀利・北里憲章・後藤進・田辺努・寺田利博・中田敦也・久富浩明・南嶋佳典・江口友弘・中村勲(相談役)・・・12名

議事内容:主な意見や決議事項等

1. 防災委員による発表会と質疑応答

1) 講師:梅田和久 様

「住民参加による安全安心マップ作り」の事例紹介

【主な内容】

- 若宮校区事例(小学校と協働事例)と三苦校区(コロナ禍でのWS事例)の2例紹介
- 福岡市のHP(ハザードマップの入手)と防災マップの取り組み紹介
- 事例-① 若宮校区の紹介。全体構成とプログラム(1回~3回)の説明
- 各回のニュース(成果と自由意見)の紹介とWS開催の写真を説明。
- まとめとして若宮校区の小学校との共働と成果品のマップの説明。
- 事例-② 三苦校区の紹介。全体構成とアンケート紹介、プログラムの説明。
- アンケートから見える安全安心マップについての認識を説明。
- コロナ禍でのWSは、感染リスクを軽減のためグループワークは無しで開催。このため個人でマップを作成してもらい、ファシリテーターより設問を繰り返し行って幅広く意見交換。
- アンケート結果とWSの結果を合わせてマップ作成の経緯を説明。

【質疑応答】

Q1:家族で話し合っしてほしいということに対して、何らかの仕掛けがあるのではないかと?

A1:マップに対する評価のアンケートはとっておりますが、関心がない存在が忘れられている。配った段階で終わっているのが現実。

Q2:福岡西方沖地震に対する事例はないかと?

A2:今回の対象地区には無いが、多々良川沿いの筥松校区では河川災害に対する防災マップ(土のうなどの情報掲載)が準備されている。

Q3:地震の揺れに対する説明はどのようになされているのか?ブロック塀の危険性についてどのようにマップに掲載しているのか?

A3:地震の揺れに対してはハザードマップで紹介をしている。ブロック塀は民間の所有がほとんどでマップには掲載できないと考えている。

Q4:WSの参加者はどのような人達?住民自身でマップを作って自信を持ってもらうことが大切。

A4:参加者は自治協議会の関係者(町内会長等)。住民が主体的に安全を考え製作するよう

お願いしている。福岡市はLINEを使って災害ハザードを配布している。

2. 各WGについて

1) WG3:「災害サポートチーム」の進捗報告

【主な内容】

- これまでの活動報告として小学校(飯塚市、直方市)での経緯報告
- 飯塚市での「小学校における防災教育」について報告
- 直方市教育委員会での「防災教育の実施に関するアンケート」について報告
- 直方市立感田小学校での防災授業について報告

【意見】

- 1/21～2/25(計6回)飯塚市小学校における防災教育を見学。子供たちは素直でよく話を聞くが、教職員の中には自分には関係ないという態度の人が感じられた。
- 小学生にわかるように簡単に話をするのが一番難しい。同時に子供たちに伝えるのが難しい。例えば自分の事を一番心配する人が災害に巻き込まれたらどうするかなどのたとえを示す。
- 感田小学校より防災授業をしてほしいと要望有。時期は9月に授業を行いたい(事業の資料も作成)。対象は4年生(4クラス)。
- チェックリストを作成して、子供たちが家族の防災リーダーとして発表ができるようにしたい。
- 5月下旬～6月中旬までに感田小学校側と打合せを行う予定。その際香月氏からたたき台となるような資料を作成持参する。日程が決まれば、今後情報共有をお願いいたします。(香月)
- 小学校校区(地形など)の特性が分かってくれば、ワーキンググループとしても協力できる場所はしたい。(石本)
- 話が唐突。誰と交渉しているのか?対象の4年生と9月実施は確認が取れているのか?チェックリスト、アンケートなど、北里氏から教育委員会への流れをWG3に説明いただき、共有できたらいい。(味澤)
- 日程調整中だが、今後技術士としてどのように対応していくのか持田氏と調整する。

2) WG1:「災害リサーチチーム」の進捗報告

【主な内容】

- 第3回防災委員会(前回委員会)の取りまとめ形式の確認と説明。(南嶋氏欠席のため持田氏より説明)
- 現在の進捗状況の説明。
- Zoomによる会議を開催(昨年12月)、災害伝承碑の情報収集など調査中(Web)

【意見】

- 令和元年台風第19号等を踏まえた避難情報及び広域避難等に関するSWGの最終とりまとめについて情報提供あり。直方市においても危険な場所から逃げるのが避難ということを伝えられたらいい。

3) WG2「災害リスク管理チーム」の進捗報告

【主な内容】

- 2021 年アンケート結果と解析について進捗報告。
- 設問は、昨年度のアンケートに追加する形でつくられている。
- 回答数は減っている。少し答えにくかったかな。と考えている。平時、発災時ともに回答傾向そのものは前回と変わらない。
- 今後は専門分野に対応する課題について、WG2 のメンバーでキーワードを整理し一つにまとめたい。
- ハザードマップで見えないリスクについて、技術士としての視点があると考えている。
- チェックリスト(発災前から発災後)を作成し、技術士が考えるチェックすべきリスクとして整理する。
- 形式は変わるかもしれないが、引き続き防災委員会アンケート(データベース化)はやっていく。

3. その他報告・連絡事項

●令和 2 年度(2020 年度) 防災委員会活動報告について

【主な内容】

- 令和 2 年度の活動経緯について一覧表で説明。

●令和 3 年度(2021 年度) 防災委員会活動計画について

【主な内容】

- 令和 3 年度の活動計画について一覧表で説明。

●新加入の防災委員

【主な内容】

- 岡田裕彰氏(福岡県 OB。江口氏の後任、新建設部会長)、八百屋さやか氏の加入。

●会則の変更について(オブザーバー制度の新設)

【主な内容】

- 会則第 3 条 6 にオブザーバーの項目とその制度について追加する。
- 緒方正隆氏がオブザーバーとして活動(WG3)に参加。(今後メールにて紹介する)
- 倫理委員会では推薦を受けた方をオブザーバーとして参加していただいている。
- オブザーバーは、基本的には正会員(または準会員)ということしていきたい。(持田)
- オブザーバーの件は、持田氏より事務局長へ確認する。
- 荒川氏については顧問という形で、今後も引き続き活動に参加していただく。
- 防災委員会名簿の更新を行う。

●各県支部について

- 鹿児島県(井内氏)、大分県(軸丸氏)は、各支部において総会開催以降、委員の交替となる予定。(6, 7 月の総会后)

●防災支援委員会他

- ブース展示の開催。防災ペン、簡易トイレ、防災冊子「家族で考える防災」等の製作について紹介。

- 防災冊子「家族で考える防災」について地方でも利用が可能なのか？質問あり。
⇒統括本部に持田氏より確認する。
- 2021年5月15日に開催される「全国災害復興支援士業連絡会設立大会」について案内する。今後も情報があれば紹介していく。
- 次回は、令和3年度第1回防災委員会を令和3年7月31日(土)に開催予定。防災委員による発表者は、石本氏を予定。

議事録作成者:梅田(2021年5月12日)